

令和7年度一般会計予算

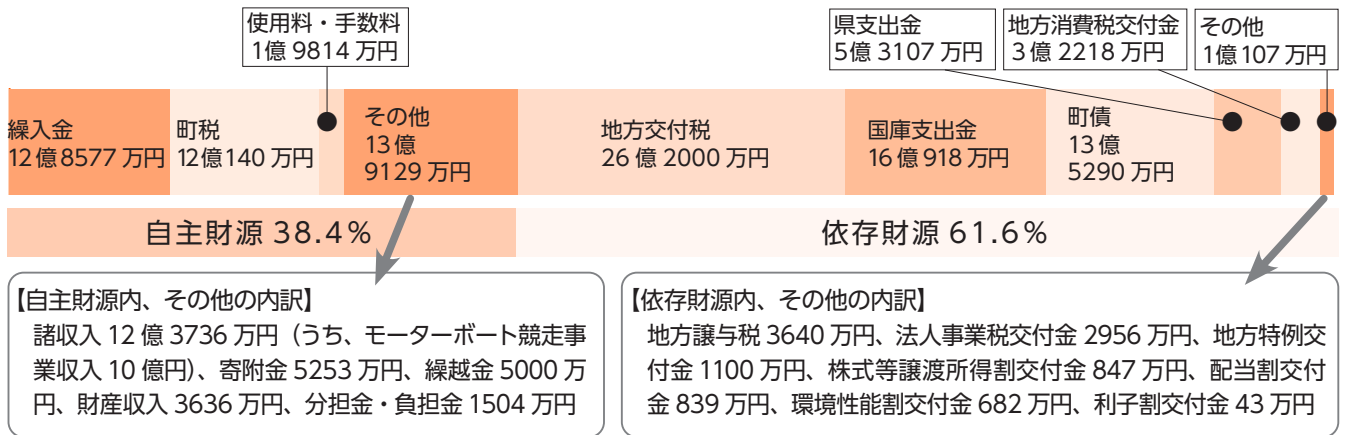
106億1300万円

前年度から10億5000万円増加



▷問い合わせ 財政係 (☎223-3578)

歳入



【主な歳入の増減】

- ・町税 町民税、固定資産税の増額などにより、4614万円（4.0%）増加しています。
※令和6年度定額減税（5263万円）の影響を除くと、649万円の減少
- ・地方交付税 国の地方財政計画などにより8000万円（3.1%）増加しています。
- ・国庫支出金 児童手当国庫負担金やデジタル基盤改革支援補助金（自治体情報システムの標準化・共通化対応事業）などの増額により2億4478万円（17.9%）増加しています。
- ・町債 庁舎・指定避難所非常用電源整備事業や総合運動公園中央グラウンド改修事業などの増額により3億3350万円（32.7%）増加しています。
- ・諸収入 モーターボート競走事業収入などの増額により3億4427万円（38.5%）増加しています。

歳出

民生費 27億7668万円	総務費 24億5563万円	教育費 16億997万円	土木費 11億7570万円	公債費 10億5122万円	衛生費 7億7272万円	① ② ③ ④ ⑤
------------------	------------------	-----------------	------------------	------------------	-----------------	-----------

①消防費 2億8204万円、②商工費 2億1621万円
 ③農林水産業費 1億3760万円、④議会費 1億865万円、⑤その他 2658万円

【主な歳出の増減】

- ・民生費 障害児通所支援費、児童手当、児童措置費などの増額により1億5290万円（5.8%）増加しています。
- ・総務費 庁舎非常用電源整備事業や自治体情報システムの標準化・共通化対応事業などの増額により4億1256万円（20.2%）増加しています。
- ・教育費 指定避難所非常用電源整備事業や総合運動公園中央グラウンド改修事業などの増額により5億6208万円（53.6%）増加しています。
- ・土木費 西祇園橋グレードアップ事業などを行いますが、魚見公園整備事業やレジャープールアクアシアン整備事業などの減額により全体では1億6562万円（12.3%）減少しています。



【用語の説明】

- 自主財源 町が自主的に収入できる財源
- 依存財源 国や県の基準により交付され、自主的に収入できない財源
- 地方交付税 すべての地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるよう、国から配分されるお金
- 町債 町が国や銀行から借り入れるお金
- ※ポイント 町債の返済金には地方交付税で措置されます。町の主な町債である過疎対策事業債は70%が返済時に地方交付税に増額されます。

主な事業

第6次総合振興計画前期基本計画に基づき、次の事業に取り組みます。

※ 10万円未満は四捨五入

環境にやさしく、快適なまちづくり

●公園整備事業	1360万円
●定住促進奨励金	1100万円
●西祇園橋グレードアップ事業	6000万円
●タウンバス運行事業	1億500万円

いきいきと暮らせる笑顔のまちづくり

●巡回バス運行事業	2030万円
●巡回バス購入事業	630万円
●敬老祝金	1040万円

住民とともに進めるまちづくり

●人材育成事業補助金	90万円
●自治区活性化事業交付金	700万円
●ボランティア活動センター運営事業	820万円

活力ある産業を育むまちづくり

●汐入川水門改修事業	1800万円
●柏原漁港西方海岸荒波対策事業	1540万円
●創業促進支援事業補助金	1400万円
●空き店舗等活用事業補助金	310万円
●あしや花火大会事業補助金	1850万円
●あしや砂像事業補助金	3990万円
●特産品開発支援事業補助金	330万円
●芦屋港活性化推進事業	5590万円

安全で安心して暮らせるまちづくり

●城山公園法面整備事業	2710万円
●庁舎・指定避難所非常用電源整備事業	5億3970万円
●老朽危険家屋等解体補助金	1500万円
●防犯カメラ設置補助金	50万円
●消費者生活相談事業	230万円
●高齢者運転免許証返納者支援事業	60万円

こどもがのびのびと育つまちづくり

●子ども医療費助成金	6720万円
●出産祝金	750万円
●保育料無償化・軽減事業	2640万円
●小中学校・高校生等通学費補助金	1060万円
●学校給食費負担軽減事業	4180万円
●新婚・子育て世帯民間賃貸住宅家賃補助金	560万円
●学力向上事業	2910万円
●小中学校情報機器（ICT）活用事業	5240万円
●芦屋東小学校校舎大規模改修事業	1億1450万円

心豊かな人が育つまちづくり

●図書館運営事業	3270万円
●芦屋東・山鹿公民館LED化事業	1360万円
●テニスコート改修事業	8550万円
●総合運動公園中央グラウンド改修事業	1億6770万円
●芦屋釜の里運営事業	6620万円



モーターボート競走事業会計からの収益金

ボートレース芦屋ではさまざまな収益向上策に取り組んでいます。モーニングレースによる電話投票の売り上げが好調であるため、令和7年度はモーターボート競走事業会計から10億円（前年度から3億円増）の収益金を見込んでいます。この10億円は次の事業に活用し、芦屋町の活性化や町民の皆さんの生活に役立てていきます。



芦屋町の魅力を活かした観光推進に役立てます

●あしや花火大会事業補助金	1750万円
●あしや砂像事業補助金	2500万円
●特産品開発支援事業補助金	300万円
●芦屋港活性化推進事業	1600万円
●シティプロモーション等観光推進事業	1600万円

将来への備えに役立てます

●ボートレース収益まちづくり基金積立金	3億円
●公共施設等整備基金積立金	2億円

そのほか皆さんの生活に役立てます

●テレビ受信料補助金	1000万円
●敬老祝金	900万円
●コンビニ交付（住民票・税証明等）事業	500万円
●保育料無償化・軽減事業	2500万円
●出産祝金	300万円
●結婚・子育て世帯民間賃貸住宅家賃補助金	400万円
●子ども医療費助成金	2000万円
●子育て支援事業	2400万円
●タウンバス運行事業	3900万円
●国民健康保険特別会計繰出金	4000万円
●下水道事業会計補助金	2000万円

移住・定住などの住宅施策に役立てます

●定住促進奨励金	400万円
●中古住宅解体後の新築住宅建築補助金	100万円

町民の皆さんが利用する施設運営費に役立てます

●老人憩の家運営事業	2700万円
●レジャープールアクアシアン運営事業	300万円
●芦屋中央病院運営費負担金	5000万円

学校教育の支援に役立てます

●学力向上事業	1000万円
●小中学校・高校生等通学費補助金	500万円
●小中学校情報機器（ICT）活用事業	3250万円
●学校給食費負担軽減事業	4000万円

今年度は、6月にGⅢウエスタンヤング、1月にGⅠ周年記念競走を開催します。



商工業の振興に役立てます

●創業促進支援事業補助金	1200万円
●空き店舗等活用事業補助金	150万円
●地域振興券プレミアム補助	3750万円

特別会計予算

特別会計とは、特定の事業を行う場合や特定の収入により事業を行う場合、その事業の経理をほかの会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて設置しているものです。

※ 1万円未満は四捨五入

公共下水道事業会計

収益的収入	7億 4544万円
収益的支出	8億 680万円
資本的収入	7億 875万円
資本的支出	8億 1257万円

主な収益的収入は、下水道使用料3億 2792万円や一般会計からの補助金です。主な収益的支出は、^{かんきょ}管渠やポンプ場、浄化センターに要する経費のほか、減価償却費や企業債の支払利息です。

主な資本的収入は、企業債借入金、国庫補助金（社会資本整備総合交付金）、一般会計補助金です。

主な資本的支出は、浄化センター管理棟改築工事委託、企業債の返済費用などです。

芦屋中央病院貸付金特別会計

収支 4億 2794万円

芦屋中央病院に関する町債の借り入れや、借り入れた町債の返済を行うための特別会計です。

主な収入は、医療機器購入や設備改良に伴う町債の借り入れで1億 2230万円です。

主な支出は、町債の返済費用で3億 564万円です。

モーターボート競走事業会計

収益的収入	1349億 8940万円
収益的支出	1304億 2455万円
資本的収入	0万円
資本的支出	25億 214万円

主な収益的収入は、芦屋本場開催に伴う勝舟投票券発売金941億 2700万円や場外発売受託事業収入です。

主な収益的支出は、売り上げに伴う払戻金や交付金などの法定費、選手賞金、場外発売受託事業費などです。

主な資本的支出は、1階スタンド改修工事といった施設改良費などです。

国民健康保険特別会計

収支 15億 4117万円

職場の健康保険と後期高齢者医療制度に加入している人や生活保護を受けている人を除くすべての人が加入する国民健康保険の保険給付を行う制度です。

主な収入は、加入者が納める国民健康保険税（後期高齢者支援金・介護保険料を含む）1億 9519万円、県からの補助金11億 7868万円です。

主な支出は、保険給付費と国民健康保険事業費納付金で全体の96.3%を占めています。

後期高齢者医療特別会計

収支 2億 9901万円

75歳以上の高齢者などに対する医療へ保険給付を行う制度です。

主な収入は、保険料2億 606万円、一般会計繰入金8494万円です。

主な支出は、後期高齢者医療広域連合納付金で全体の92.7%を占めています。

国民宿舎特別会計

収支 1208万円

利用者サービスの向上などを目的に、指定管理者制度を導入した経営の20年目です。

主な収入は、一般会計繰入金604万円、指定管理者からの納入金500万円です。

主な支出は、休憩室・職員食堂空調機改修工事費、Wi-Fi設置委託費等と施設の修繕料です。

給食センター特別会計

収支 1億 5949万円

給食センターでは、毎日、安全・安心でおいしい給食を目指して調理をしています。

主な収入は、学校給食費収入が2114万円、一般会計からの繰入金が1億 3634万円です。

主な支出は、賄材料費のほか、給食調理業務等委託費などです。